

## 一般質問通告書

受領日時 令和2年2月21日 午前 午後10時10分 14番 氏名 石川 交三

質問項目	質問の要旨
1 湖東厚生病院を 存続・発展させよう。	(1) 厚労省が再編・統合が必要として公表した全国の公立・公的病院に湖東厚生病院が含まれたことを受け、町長は「なんとしても守る。死守する。」としたが、具体的な手立てを問う。 (2) 県内で同じく公表された病院関係者や地域・団体との連携が必要ではないか。 (3) 医師確保策はもとより、現病院長始め、職員との懇談・激励が重要ではないか。病院の存続・発展の道筋を示してほしい。
2 教育システムの 構築と教員の変形労働時間制について。	(1) 五一中から秋田大学医学部への進学に向けた教育システムの構築が出来ないものか、提案したいがどうか。 (2) 五一中の生徒の職場体験を湖東病院側に要請し、実施してはどうか。体験や院長始め各スタッフからの講義受講等を企画・実施してはどうか。 (3) 変形労働時間制導入は選択すべきではない。
3 国民健康保険税 に関連して問う。	(1) 滞納と短期被保険者証、資格証明書の発行について問う。資格証明書発行は窓口10割負担となり、受診を控え、重篤となる懸念はないか。命は金に代えられない。資格証発行は止めるべきではないか。 (2) 湯沢市は新年度から18歳未満の子どもを対象に国民健康保険税の均等割り額を全額免除する。「子育て世帯の経済的負担軽減につなげたい」としている。均等割りは収入のない子どもにも人数分が課税され、子どもが多いほど保険税が増える仕組みになっている。わが町でも子育て支援策として実施すべきと思うがどうか。
4 合葬墓の整備を 検討しよう。	(1) 合葬墓は時代の要請ではないか。町民の意識調査や各寺院の永代供養の状況、先進例である秋田市の状況把握などの調査・検討を求めたい。
5 補聴器へ補助を	(1) 加齢性難聴者に補聴器購入の補助を実施しよう。加齢とともに難聴は進むと言われる。出来るだけ早く補聴器の使用が改善にとって大切とされている。高齢化率が50%近い状況であり、高価な補聴器への補助を求めたい。